

島根大学・寧夏大学 国際共同研究所第2次基本合意書（2009）

島根大学・寧夏大学国際共同研究所（以下、「研究所」という）の設置から5年が経過した。双方は、研究所が第1次の5年間（2004－2008年度）に行なってきた共同研究、学術交流及び人材育成等の各業務が重要な飛躍を実現し、研究成果もかなり高い水準に達したとの認識を共有するとともに、研究所が切り開いた国際協力の新たなモデルづくりの前進を高く評価する。双方は、研究所が今後の業務を更に発展させ、両大学間の学術交流及び国際協力を拡充するために、向う5年間（2009－2013年度）の第2次基本合意書を取り交わす。

一. 研究課題及び業務

1. 課題

- (1) 将来の気候変動の緩和又はこれへの適応のあり方に関する研究。
- (2) 農業・食料・森林・水等に係わる環境・資源保護と経済発展に関する研究。
- (3) 世界的規模の経済低迷とその農村への影響及び対策に関する研究。
- (4) 中国・寧夏南部山区と日本・中山間地域の持続可能な発展に関する共同研究。
- (5) 生態系・環境の保護再生と農村経済社会発展の相互連関に関する研究。

2. 業務

科学技術が現実問題解決への貢献を強く求められる新たな情勢に直面し、双方は引き続き連携と協力を強め、以下の研究所事業の遂行に努める。

- (1) 相互研究：中国・寧夏南部山区と日本・中山間地域に関する共同研究、及びこれに係る日中比較研究を行なう。この目標を実現するために、従来の社会科学分野に加え自然科学分野へと研究領域を拡充するとともに、研究所を拠点とする中国西部地域研究の学術ネットワークの構築に努める。
- (2) 人材育成：両大学間における教職員の相互研修を行なう。特に若手研究者養成のための長期・短期の留学事業を推し進める。双方の研究者が相手国の言語を習得するための工夫を行なう。
- (3) 学術交流：両大学間の研究者の相互交流とテーマ講演等を積極的に行なうとともに、関連する学術交流会議を開催する。
- (4) 資料整備：研究所及びその島根大学分室における学術資料・情報の収集、蓄積及び提供業務を行なう。
- (5) 成果普及：学術研究の成果を生かし、地方行政における経済社会発展政策等の策定のために、科学的根拠を提供する。
- (6) その他：その他両大学が必要と認める業務を行なう。

二. 研究所の組織及び財務

研究所の管理運営及び財務については、「島根大学・寧夏大学国際共同研究所枠組み協議合意書」（2006年3月3日制定）の管理運営及び財務に関する事項、及び「島根大学・寧夏大学国際共同研究所管理規則」（2006年3月3日制定）に従い、円滑な運営に努めるものとする。

三. 合意書の発効

双方が署名するこの合意書は2009年3月11日から効力を生じるものとし、5年間有効とする。

この合意書は、等しい正文である日本語と中国語により各2通作成し、相互に各1通を保管するものとする。

2009年 7月10日

山本廣基

島根大学 学長 山本廣基

2009年 7月15日

何建国

寧夏大学 校長 何建国

宁夏大学·岛根大学

国际联合研究所第二次框架协议书（2009）

宁夏大学·岛根大学国际联合研究所(以下称“研究所”)已经组建五年时间。双方一致认为,在第一个五年里(2004—2008年度)研究所承担和落实的合作研究、学术交流以及人才培养等各个项目的工作均取得了重大飞跃,其研究成果亦达到了相当高的水平。同时,对研究所在开拓国际合作新模式方面所取得的进展都给予了高度评价。为了推动研究所今后工作的进一步开展,更加广泛地充实两校间的学术交流与国际合作内容,双方特签定此第二个五年(2009—2013年度)框架协议书。

一、研究的课题和业务

(一) 课题

1. 如何减缓未来气候变化及对策问题研究。
2. 涉及农业、食品、森林、水等环境、资源保护和经济发展问题研究。
3. 如何应对世界范围内的经济低迷及其给农村带来的影响问题研究。
4. 继续合作开展对中国宁夏南部山区和日本中山间地区的可持续发展研究。
5. 生态系统、环境的保护和再生与农村经济社会发展的关联性研究。

(二) 业务

当前科学技术被要求有助于解决实际问题,面对这样的新形势,双方要继续加强联合与合作,致力于落实以下研究所的工作。

1. 双向研究。进一步开展对中国宁夏南部山区和日本中山间地域的合作研究,以及相关问题的中日双向比较研究。为实现这一目标,在原有的社会科学研究领域的基础之上扩充自然科学领域的研究,努力构筑一个以研究所为核心的中国西部地区研究的学术联合体。
2. 人才培养。组织两校教职员之间的相互培训,特别是推动培养青年研究人员的长期、短期留学项目。下功夫培养双方研究人员学习掌握对方国家语言的能力。
3. 学术交流。积极开展两校研究人员的互访、专题授课等;同时,举办相关学术交流会议。
4. 资料储备。分别在研究所和岛根大学分所进行学术资料信息的收集、储备以及提供相关信息业务。
5. 普及成果。发挥学术研究成果的作用,为地方政府制定相应的经济社会发展政策提供科学依据。
6. 其他。两校认为有必要进行的工作。

二、研究所的组织及财务

研究所的管理运营及财务,依据《岛根大学·宁夏大学国际联合研究所框架协议书》(2006年3月3日制定)中所涉及的管理运营及财务事项,以及《岛根大学·宁夏大学国际联合研究所管理规则》(2006年3月3日制定),协调落实。

三、协议生效时间

经双方签署的协议书自2009年3月11日起生效,有效期为五年。

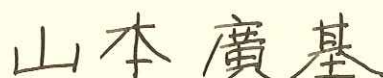
本协议一式四份,双方各持中日文本各一份,两种文本具有同等法律效力。

2009年 7月15日



宁夏大学 校长 何建国

2009年 7月10日



岛根大学 学长 山本廣基